

異文化経営学会  
「アーリーステージ・リサーチセッション」2022 年度例会 報告応募要項

異文化経営学会理事・アーリーステージ・リサーチセッションチェア  
高橋俊一(立正大学)

異文化経営学会では、特に異文化経営に関連した分野を専攻し、今後研究者を志望する（社会人院生を含む）大学院生が、より良い(学位)論文を執筆するために資するべく、アーリーステージ・リサーチセッションと銘打った報告機会を設けることになりました。その第1回(2022 年度例会)を開催するにあたって、報告者を応募致します。以下の要項をご確認の上、奮ってご応募ください。

記

- 報告(開催)日時：2022 年 10 月 20 日(木) 18 時から 2 時間程度
- 開催方法：オンライン(Zoom)で開催
- 報告時間：報告時間 10 分程度、コメント 5 分程度、ディスカッション 45 分程度
- 報告言語：日本語
- 報告者数：2 名程度(単独報告のみ、事前審査あり、審査結果は 8 月末日までに通知)
- 報告内容：異文化経営に関連する分野の(学位)論文の構想、研究計画等
  
- 報告資格者：異文化経営に関連する分野を専攻し、(学位)論文執筆中の大学院生(社会人大学院生を含む、報告時点で大学院在籍中であること)
- 報告応募資格：本学会会員であること(ただし未入会の場合は、本人あるいは指導教員が、報告応募の前に入会申込すること)
  
- 報告応募方法：2 ページ以内で記した論文や研究構想の要旨(Word ファイル、様式は任意)と共にウェブフォームで申込。
- 報告応募ウェブフォーム：<https://forms.gle/BoZgE3ZMKmxmE4Ce8>
- 応募締切：2022 年 7 月 31 日午後 6 時必着(厳守)
  
- 報告決定後の段取り：報告者は、事前にコメンテーターへ PowerPoint(プレゼンテーションファイル)を送付頂きます。詳細は報告決定後にお知らせ致します。
- 当日の報告について：報告者は、PowerPoint(プレゼンテーションファイル)を用いて 10 分程度で報告し、その後コメンテーターおよび参加者を交えたディスカッションとします。開会后、Zoom ミーティングのチャット上に、各自で PowerPoint ファイルをアップロードして頂きます。
  
- 問い合わせ先：セッションチェア 高橋俊一(立正大学): toshikazu@ris.ac.jp

以上